

# ASK レポート

2015年3月30日(月)  
担当：MS事業部 三宮

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-22-21 損保ジャパン名古屋ビル1F  
ASK 税理士法人 TEL 052-971-1122 FAX 052-971-4488

## 21世紀を照らす

### LED

#### はじめに

先日、中日懇話会主催の講演会に行ってきました。今回の講師は、昨年ノーベル物理学賞を受賞したテレビでもおなじみの名古屋大学教授天野浩先生です。

テレビでの印象は、少し朴訥としていて一見頼りなさそうな人柄なのかなという勝手なイメージを描いていました。しかし、いざ講演を聞いているとユーモアを交えつつ素人にも分かりやすい話口調に、ついつい引き込まれてしまいました。

ノーベル賞授賞式の裏舞台を冒頭に語ってくれるあたりが、サービス精神旺盛な人だなという印象を受けました。

#### ノーベルウィーク

冒頭の話は、やはりノーベル賞授賞式の話からでした。ノーベル賞授賞式が、行われる1週間はノーベルウィークとってストックホルムでは一種のお祭り状態だそうです。

ノーベルウィークでは、いろいろな式典の合間にスウェーデンの学生と交流する機会があったそうですが、日本の学生に比べて生徒の自主性が段違いだそうです。ノーベル賞受賞者との懇親行事なども学生が自主的に仕切っており、学校はノ

ータッチだそうです。

また、興味深いのが、ノーベル賞の中でも「格」があるそうです。一番「格」が高いのが物理学賞、化学賞、医学生理学賞だそうです。

#### 青色LEDの開発

青色LEDは、身近になりすぎてその凄さがいまいち理解できませんでした。天野教授からゲームボーイや携帯電話がフルカラー液晶になったのは、青色LEDの開発ができたからだと言っていて結構昔から実用化されていたんだと改めて驚きました。今の世代は、ゲームボーイや携帯電話が白黒だった時代を知らないなのでこの凄さすらも伝わらないと少し嘆いていたのがとても印象的でした。

しかし、それほど我々の生活になじんでおり、無くてはならないものになっているということでしょう。

#### 日本の課題

日本の最大の弱点は、エレクトロニクスの分野だそうです。この産業は、日本が率先して技術革新をして新たな価値を生み出すのですが、化学技術が一定の発展を見せると誰でも参入できるようになり、もはや技術が関係なくなるようになります。そうなると価格競争になり、アジア各国に負けてしまうのです。